

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.93



下青井町の公園整備に向けた社会実験を行いました

青井地区で進める復興まちづくりの一環として、下青井町に整備を予定している（仮称）西部公園について、どのように利活用できるか試行する社会実験を11月24日に行いました。この公園については、地元の皆さんと令和5年に4回の座談会を重ね、整備方針を決定しました。その方針を基に同規模の仮設公園を造り、今回社会実験を実施しました。

当日は地元の子どもから大人まで約30人が参加し、廃品回収や防災訓練、ボール遊びなどをしながら意見を交換。緊急時のかまどとして使えるベンチ「かまどスツール」を使った火起こし体験もありました。

この公園は令和9年度のオープンを目指し、地元の皆さんと市が連携して整備を進めていく予定です。



▲下青井町に整備予定の（仮称）西部公園のイメージ

（仮称）西部公園の整備方針

地元の子どもから大人まで豊かな関わりを創り出す“下青井町みんなの公園”

- 地元の子どもたちが安全で身近に遊べる場
- 健康づくりなどによる憩いの場
- 子ども会や地蔵祭りなどの行事ができる場
- 災害時の一時避難や支援活動などができる場

▶ 廃品回収の様子。子どもたちはボール遊びなどをして、敷地の広さが充分か確認しました。



◀ 災害時にかまどとしても使えるベンチ「かまどスツール」は公園用遊具などを製造する内田工業株式会社（愛知県）から寄付されました。

問合せ先 人吉市市街地復興課
電話：22-21111(内線2216)